

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、○：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明	
家計 動向 関連	良く なっている	－	－	－	
	やや良く なっている	百貨店（営業担 当）	販売量の動き	・お歳暮やクリスマスのギフトなどを中心に消費ポ リユームの大きい12月の動向としても、来客数や客単 価の推移がほぼ前年並みの推移をみせており、25か月 ぶりに前年売上実績を超過した11月に引き続いて堅調 に推移している。まだ短期間なので着実な回復に向 かっているとは言えないながらも、消費動向の下げ止 まり感がみられる。	
		スーパー（企画 担当）	販売量の動き	・売上高が前年比98%と前年割れは続いているが、3 か月前比で5ポイントほど改善している。競合の新規 出店が相次ぐなか、比較的堅調に推移している。	
		コンビニ（経営 者）	販売量の動き	・年末年始の商品やクリスマスケーキの予約が多く、 好調である。	
		コンビニ（経営 者）	単価の動き	・たばこの増税によって単価が上がっている。	
		その他専門店 〔書籍〕（店 長）	販売量の動き	・ここ3か月間の売上は、前年と比べると5～10%増 加している。ここ3か月でも毎月若干の上昇傾向にあ る。	
		通信会社（店 長）	販売量の動き	・従来の電話機とは違うスマートフォンの新機種が発 売が相次ぎ、話題性もあり機種変更を行う客が増え ている。新機種購入の動機付けになっており、年末年始 は期待が持てる。	
		通信会社（サー ビス担当）	販売量の動き	・スマートフォンの新製品が発売され、機種変更が増 えている。	
	変わらない		スーパー（販売 企画担当）	それ以外	・野菜の価格高騰により客単価は上がっているが、競 合店出店により来客数が減少しており、売上は横ばい 状態である。
			コンビニ（エリ ア担当）	販売量の動き	・たばこの売上の前年比は120%近くになっている が、来客数は97%で、それに伴いたばこ以外の売上が 前年比96%となっている。たばこ以外の商品を買っ てもらおうと特売やキャンペーンもかけるが、飲料・菓 子、米飯類の落ち込みが目立つ。減った客はなかなか 戻らない。
		観光名所（職 員）	来客数の動き	・施設利用者数は、3か月前は若干前年よりも増えた が、今月は若干の前年割れである。沖縄観光は、相変 わらず厳しい状況にある。来園者は家族連れ、一般団 体を中心である。	
		住宅販売会社 （総務・企画分 野）	お客様の様子	・年末のため、住宅展示場への来場客数が前月より減 少している。しかし、営業担当者の接客の感想として は決して悪い雰囲気ではなく、3か月前と比べ変わら ない。	
やや悪く なっている		その他専門店 〔楽器〕（経営 者）	来客数の動き	・12月に入っても師走の雰囲気が無い。月前半には修 学旅行生でにぎわい、クリスマス辺りからそれなりの 需要は見られはしたものの、来客数も売上も前年比で 大きく減少している。	
		旅行代理店（代 表取締役）	販売量の動き	・年末年始の旅行を控える傾向が顕著になっている。 料金の安い小連休などに客が分散しており、集客に苦 戦している。	
		その他のサービ ス〔レンタ カー〕（営業担 当）	来客数の動き	・今月の予約状況は前年比95%で、観光客の利用が減 少している。割合に好調だった前々年と比べると83% で、入域観光客数が戻ってきたとはまだ捉えられな い。	
悪く なっている		家電量販店（総 務担当）	販売量の動き	・エコポイント制度変更前の駆け込み需要の反動があ る。	
		その他飲食〔居 酒屋〕（経営 者）	来客数の動き	・12月にここまで入客が落ちるのは飲食業を始めてか ら経験したことが無い。2～3年前の60%台で推移し ている。通常なら20日を過ぎたあたりから、平日でも 週末並みの入客が大晦日まで続く。しかし、現在週末 は宴会等で何とか一杯になるが、平日は通常月より悪 いくらいである。	
		観光型ホテル （マーケティング 担当）	販売量の動き	・8月から4か月連続で前年を上回る稼働率で推移し ていたが、今月は前年実績を下回る見込みである。	
企業 動向	良く なっている	建設業（経営 者）	受注量や販売量 の動き	・契約件数、数量が増加傾向にある。	

関連	やや良くなっている	輸送業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・現在はエコポイント制度変更前の駆け込み需要で、家電系の荷動きが非常に多い。その他のスーパー関連や建設関連については物量が伸びず前年並みの状態である。
	変わらない	輸送業（代表者）	受注量や販売量の動き	・久米島地区が落ち込んできているが、その分宮古・八重山地区でカバーしている。
		通信業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・受注環境は改善の兆しがあるが、働いている従業員への労働環境の改善までには至っていない。
		コピーサービス業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・売上、受注共に前年比であまり変動が無い。
	やや悪くなっている	窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・建設受注状況は、公共工事は前年比で減少、民間工事は前年比で増加、全体では前年比で減少となっている。個人住宅・賃貸住宅新築は減少している。
悪くなっている	—	—	—	
雇用関連	良くなっている	—	—	—
	やや良くなっている	求人情報誌製作会社（営業担当）	求人数の動き	・2か月前、1年前に比べても求人数が増えてきている。
	変わらない	○	○	○
	やや悪くなっている	人材派遣会社（総務担当）	求人数の動き	・新規派遣先の求人件数が鈍化している。
	悪くなっている	—	—	—